

平成30年第3回大仙市議会臨時会会議録第1号

平成30年7月17日（火曜日）

議事日程第1号

平成30年7月17日（火曜日）午前10時開議

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定（1日間）

第3 議長報告

- ・専決処分報告（法第180条関係）
- ・株式会社神岡ふるさと振興公社第22期（平成29年度）決算
- ・株式会社神岡ふるさと振興公社第23期（平成30年度）事業計画
- ・物産中仙株式会社第28期（平成29年度）決算
- ・物産中仙株式会社第29期（平成30年度）事業計画
- ・株式会社協和振興開発公社第14期（平成29年度）決算
- ・株式会社協和振興開発公社第15期（平成30年度）事業計画
- ・太田町生活リゾート株式会社第26期（平成29年度）決算
- ・太田町生活リゾート株式会社第27期（平成30年度）事業計画
- ・株式会社TMO大曲第14期（平成29年度）決算
- ・株式会社TMO大曲第15期（平成30年度）事業計画
- ・例月現金出納検査結果

第4 議案第78号 平成30年度大仙市一般会計補正予算（第3号）
（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）

出席議員（28人）

1 番 高 橋 幸 晴

2 番 小笠原 昌 作

3 番 三 浦 常 男

| | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 4 番 佐 藤 隆 盛 | 5 番 挽 野 利 恵 | 6 番 秩 父 博 樹 |
| 7 番 石 塚 柏 | 8 番 富 岡 喜 芳 | 9 番 本 間 輝 男 |
| 1 0 番 藤 田 和 久 | 1 1 番 佐 藤 文 子 | 1 2 番 小 山 緑 郎 |
| 1 3 番 小 松 栄 治 | 1 4 番 後 藤 健 | 1 5 番 佐 藤 育 男 |
| 1 6 番 古 谷 武 美 | 1 7 番 児 玉 裕 一 | 1 8 番 佐 藤 芳 雄 |
| 1 9 番 高 橋 徳 久 | 2 0 番 橋 本 五 郎 | 2 1 番 渡 邊 秀 俊 |
| 2 2 番 佐 藤 清 吉 | 2 3 番 金 谷 道 男 | 2 4 番 大 山 利 吉 |
| 2 5 番 鎌 田 正 | 2 6 番 高 橋 敏 英 | 2 7 番 橋 村 誠 |
| 2 8 番 茂 木 隆 | | |

欠席議員（０人）

遅刻議員（０人）

早退議員（０人）

説明のため出席した者

| | | | |
|------------------------|---------|------------------------|---------|
| 市 長 | 老 松 博 行 | 副 市 長 | 佐 藤 芳 彦 |
| 副 市 長 | 西 山 光 博 | 教 育 長 | 吉 川 正 一 |
| 代 表 監 査 委 員 | 福 原 堅 悦 | 上 下 水 道 事 業 者 管 理 者 | 今 野 功 成 |
| 総 務 部 長 | 舩 谷 祐 幸 | 企 画 部 長 | 五十嵐 秀 美 |
| 市 民 部 長 | 佐 川 浩 資 | 健 康 福 祉 部 長 | 加 藤 実 |
| 経 済 産 業 部 長 | 高 橋 正 人 | 建 設 部 長 | 古 屋 利 彦 |
| 災 害 復 旧 事 務 所 長 | 進 藤 孝 雄 | 病 院 事 務 長 | 富 樫 公 誠 |
| 教 育 指 導 部 長 | 高 野 一 志 | 生 涯 学 習 部 長 | 安 達 成 年 |
| 総 務 部 次 長 兼 総 務 課 長 | 福 原 勝 人 | | |

議会事務局職員出席者

| | | | |
|-----|---------|-----|---------|
| 局 長 | 加 藤 博 勝 | 参 事 | 齋 藤 孝 文 |
| 参 事 | 進 藤 稔 剛 | 主 幹 | 富 樫 康 隆 |

午前 10 時 00 分 開 会

○議長（茂木 隆） おはようございます。

これより、平成 30 年第 3 回大仙市議会臨時会を開会いたします。

市長から招集の挨拶があります。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） おはようございます。

本日、平成 30 年第 3 回大仙市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、今次臨時会におきましてご審議をお願いいたします案件は、花火伝統文化継承資料館における展示作品の取得及び成長的農作物を活用した「いぶりがっこ」産地化事業等に係る一般会計補正予算案 1 件であります。

このうち、花火伝統文化継承資料館における展示作品につきましては、花火資料の充実と誘客促進及び来館者の満足度向上を図るため、日本を代表する影絵作家であります藤城清治氏の作品「大曲の花火」のレプリカについて、来月の開館にあわせ取得したいことから臨時会を招集させていただいたものであります。

本案件につきまして、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げまして、招集の挨拶とさせていただきます。

【老松市長 降壇】

午前 10 時 01 分 開 議

○議長（茂木 隆） これより本日の会議を開きます。

○議長（茂木 隆） 本日の議事は、議事日程第 1 号をもって進めます。

○議長（茂木 隆） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 88 条の規定により、議長において 23 番金谷道男君、24 番大山利吉君、25 番鎌田正君を指名いたします。

○議長（茂木 隆） 日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日１日といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって、会期は本日１日と決定いたしました。

○議長（茂木 隆） 次に、日程第３、この際、諸般の報告をいたします。

議会の委任による専決処分報告と株式会社神岡ふるさと振興公社、物産中仙株式会社、株式会社協和振興開発公社、太田町生活リゾート株式会社及び株式会社ＴＭＯ大曲の平成２９年度決算並びに平成３０年度事業計画が市長から、例月現金出納検査結果が市監査委員からそれぞれ提出されましたので、別添お手元に配付のとおり報告いたします。

○議長（茂木 隆） 次に、日程第４、議案第７８号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。舩谷総務部長。

【舩谷総務部長 登壇】

○総務部長（舩谷祐幸） 議案第７８号、平成３０年度大仙市一般会計補正予算（第３号）につきまして、ご説明申し上げます。

お手元の資料ナンバー１、大仙市補正予算〔７月補正〕をご覧ください。

１ページをお願いいたします。

今回の補正予算は、国や県の補助金の追加配分に伴う経費のほか、成長的農作物を活用した「いぶりがっこ」産地事業に係る経費、また、来月開館します花火伝統文化継承資料館における展示物の取得費について補正をお願いするもので、歳入歳出予算の総額に、それぞれ２，４８７万４千円を追加し、補正後の予算総額を４５７億３６４万７千円とするものであります。

それでは、補正予算の概要について、事項別明細書により歳入から順にご説明申し上げます。

６ページをお願いいたします。

１４款国庫支出金は、地方創生推進交付金及び生活困窮者就労準備支援事業費等補助金として６６３万４千円の補正、１５款県支出金は、米産地応援事業費補助金として

295万8千円の補正、19款繰越金は、前年度繰越金として1,528万2千円の補正であります。

次に、歳出についてご説明申し上げます。

7ページになります。

3款民生費は、生活困窮者自立支援事業費として、国の新規事業であります「地域におけるアウトリーチ支援推進事業」の追加配分に伴い、ひきこもり者等への訪問支援や就労体験先の開拓などに取り組む経費として421万8千円の補正であります。

8ページをお願いいたします。

6款農林水産業費は、1,060万4千円の補正であります。

内容といたしまして、地域農産物消費活動事業費は、県単独事業の補正であります実需と固く結びつく米産地応援事業の追加配分に伴い、中仙地域の農事組合法人が整備する施設や機械の導入及び販売促進活動の取り組みに対する補助金として295万8千円の補正、いぶりがっこ産地化事業費は、国の交付金を活用しまして原料大根の増産を行い、生産、加工、商品開発などを市内で完結し、産業のみならず観光面も含め、いぶりがっこの産地化に取り組む経費として764万6千円の補正であります。

10款教育費は、花火伝統文化継承資料館等整備事業費として、花火資料の充実と誘客促進及び来館者の満足度向上を図るため、日本を代表する影絵作家であります藤城清治氏の作品「大曲の花火」のレプリカ取得に係る経費として1,005万2千円の補正であります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願いを申し上げます。

【舩谷総務部長 降壇】

○議長（茂木 隆） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております議案第78号は、議案付託表のとおり所管の常任委員会に付託いたします。

○議長（茂木 隆） この際、常任委員会審査のため、暫時休憩いたします。再開時刻は後程ご連絡いたします。

午前 10 時 08 分 休 憩

午前 11 時 04 分 再 開

○議長（茂木 隆） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長（茂木 隆） 日程第 4、議案第 78 号を再び議題といたします。

本件に関し、各委員長の報告を求めます。はじめに、企画産業常任委員長 6 番秩父博樹君。

（「はい、議長、6 番」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） はい、6 番。

【6 番 秩父博樹議員 登壇】

○企画産業常任委員長（秩父博樹） 休憩前の本会議において当常任委員会に審査付託となりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

議案第 78 号「平成 30 年度大仙市一般会計補正予算（第 3 号）」のうち、当委員会に付託された所管する補正予算につきましては、当局からの内容説明に対し、委員から「藤城清治氏作品の取得価格の積算根拠を教えてください。」との質疑に対し、「作品の大きさが縦 1 メートル 50 センチ、横 3 メートルで、1 平方センチメートル当たり約 100 円を算出根拠としている。」との答弁がありました。

次に、いぶりがっこ産地化事業費について、委員から「大規模生産に向けた調査研究の取り組みとして、具体的な工程と現場との連携はどうなっているのか。」との質疑に対し、「試験ほ場の候補地が 10 地区で、市もいぶりがっこ産地化協議会のメンバーとして関わっていく。」との答弁がありました。

その他、質疑がありましたが、当局の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（茂木 隆） ただいまの委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 質疑なしと認めます。

【 6 番 秩父博樹議員 降壇】

○議長（茂木 隆） 次に、教育福祉常任委員長 1 3 番小松栄治君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） はい、1 3 番。

【 1 3 番 小松栄治議員 登壇】

○教育福祉常任委員長（小松栄治） 休憩前の本会議において当委員会に審査付託となりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経緯と結果について報告いたします。

議案第 7 8 号「平成 3 0 年度大仙市一般会計補正予算（第 3 号）」のうち、所管する補正予算につきまして、当局の補正内容の説明に対しまして、委員から「N P O 法人まることびおらとは、どのような組織なのか。」との質疑があり、これに対しまして当局より「従来から子供や若者のひきこもり者に対し、社会復帰など支援を行っている N P O 法人である。」との答弁がありました。

そのほか質疑がありましたが、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（茂木 隆） ただいまの委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 質疑なしと認めます。

【 1 3 番 小松栄治議員 降壇】

○議長（茂木 隆） これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 討論なしと認めます。

これより議案第 7 8 号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（茂木 隆） 以上で、本臨時会の日程は全部終了いたしました。

これにて平成３０年第３回大仙市議会臨時会を閉会いたします。

ご苦勞様でした。

午前１１時１１分 閉 会

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

大仙市議会議長

議 員

議 員

議 員

